

トラックの日事業「親子で学ぶ高速道路での交通安全出前講座」を開催しました

岡山県トラック協会美作地域協議会

11月22日、美作地域協議会では、トラックの日事業の一環として、岡山県警高速道路交通警察隊北部方面隊と西日本高速道路パトロール中国(株)と協働して、幼稚園児とその両親を対象に高速道路での交通安全について出前講座を行いました。

当日は、津山市平福にある「明星幼稚園」で講座を行い、園児55名と両親の総勢約130名に参加していただきました。

講座は、美作地域協議会の中岡会長のあいさつから始まり、西日本高速道路パトロール中国(株)と岡山県警高速道路交通警察隊による最近の交通事故の状況や高速道路での交通安全についての説明と注意が続きました。

各地で出前講座を行っているベテランの職員により、プロジェクターによる映像や紙芝居、チャイルドシートの模型を使ったわかりやすく丁寧な説明と親子へのクイズなどがあり、園児や親御さんも熱心に講座を聴いてくれました。そして園児がそろって「チャイルドシートを必ずします」と大声で約束して講座が終わり、最後に園児から中岡会長を始め講師を務めた職員へクリスマスリース等の可愛いプレゼントをいただきました。

その後、参加していただいた親子は、校庭に駐車しているパトカーや白バイ、高速道路管理車両に集まり、隊員の制服を着せてもらって車両と一緒に写真を撮るなど、みんなで楽しく過ごしていました。

この出前講座は、幼稚園児と両親を対象にした講座としては美作地域協議会での初めての試みでしたが、好評のうちに終わることができました。講座に協力していただきました西日本高速道路パトロール中国(株)、岡山県警高速道路交通警察隊北部方面隊、そして明星幼稚園の皆さんに深く感謝します。

園児の声



クイズやアンパンマンがチャイルドシートに乗っていたところが面白かった。アンパンマンが飛び出してびっくりしたけど、シートベルトをしたら飛び出さなかったのが良かった。
白バイや制服を着て写真を撮ってもらってうれしかった。

保護者の声

子どもたちが楽しそうに話を聞いていて、子どもたちにも私たちにも分かりやすいお話でした。ニュースでは耳にしますが改めてお話を聞かせていただき子どもの安全を守る為に方向指示やチャイルドシートの使用などを心がけたいと思いました。



毎年、年長児が交通安全運動に参加させていただいていますが、今回は全園児と保護者を対象に企画して下さり、親子一緒に学ぶ時間を持たせたことで、より交通安全への意識が高まったように感じました。

難しい話もクイズや紙芝居、実演を通じて子どもたちにも分かりやすく・面白く伝えてくださり、保護者に向けては普段聞けない話や身近で気をつけなければならないことなどを教えていただき貴重な時間になりました。最後に制服を着てパトカーや白バイに触れる時間を作ってください、園児は勿論、その姿を写真に撮る保護者の笑顔が印象的でした。

トラック協会様をはじめ多くの方々のご協力に心より感謝申し上げます、安全への意識を広めていきたいと思います。ありがとうございました。
(明星学園 明星幼稚園)

